

## 2016年度 第2回インストラクタースキルアップ研修会を開催

8月27日に松島観光文化交流館を会場に、2016年度第2回インストラクタースキルアップ研修会を開催しました。

当日は宮城県内で審判員の指導を担当する2級・3級インストラクター20名に参加をいただきました。

今回は「レフェリーコーチングについての紹介」「FFP参加報告」「IT研修会参加報告」「宮城県、東北の審判員の現状と課題、JFAの方向性」の4つのカリキュラムを実施しました。

良い審判員を継続的に輩出していくためには、質の高い指導者の「質の高い指導」が求められます。参加したインストラクター全員で「質の高い」指導をすべく、様々な指導技術・情報を共有しました。



### 加藤 勝 審判委員長コメント

2016年度第2回研修会が開催され、日頃感じてる課題や最新の指導法について研修・共有することができました。審判員は若年化傾向で、上級審判員を早くから目指す審判員が増えてきています。審判員に最新の情報・指導ができるようにインストラクター自身のレベルアップが必要です。これからも研修会を通じて多くの情報等を研修し、上級審判員を育成と県内審判員のレベルアップのため積極的な研修参加をお願いします。

### 吉田 成夫 2級インストラクターコメント

第2回インストラクタースキルアップ研修会に参加する機会をいただきまして、誠にありがとうございました。今回の研修会で特に印象に残り、活用していかなければならないと感じたのは、鮎貝S級インストラクターからプレゼンテーションいただきました“コーチング”スキルです。審判員にわかりやすく理解していただくためには、インストラクターとして、どのように気づきを引き出し、現状を把握して共有し、いかに納得たうえで改善を図っていくのが、以後の継続した成長につなげるため大切であり、そのために、どれだけ同じ視点や目線で一緒に考え、一緒に感じて取り組んでいくことができるかが大切だと改めて思いました。企業の人材育成同様に、審判員育成も極端に近道はないと思いますが、今回の研修会の内容を活かして、私も地道に一步步取り組みを推進していきたいと思っております。

企画運営にあたられました審判委員会の皆様、気づきを沢山いただき、ありがとうございました。